

# 一般質問

3人の議員が登壇しました

議席10番

田山 文雄 議員



○防災対策について

**Q** 災害時における避難所運営について、当町の避難所運営マニュアルの現状と見直しについて。

東日本大震災から約5年8か月が経過し、災害時における情報の伝達にも様々な多様性が求められると思うが、当町における災害情報システム導入についての考えについて。

**A** 現在策定中である広域避難計画が今月中に完成する予定であり、区長会合同の説明会を実施する中で避難所運営や計画について報告をしていく。また国に災害情報伝達手段等の高度化事業の提案書の提出を行ったところであり、今後

もこうした補助金等の活用も含め、境町に適した情報伝達システムの整備に向けて取り組んでいきたい。  
(町長及び総務部長)

○通学路の安全対策について

**Q** 「当町においてもかなり整備をされていると思われるが、現状と今後の取り組みについて。

**A** 学校や団体、地元区長等の情報や要望を受け通学路の安全確保と整備を推進していきたい。  
(総務部長)

(総務部長)

議席12番

内海 和子 議員



○防災士養成について

**Q** 防災士とは地域防災のリーダーとして知識と技術を学んで認定された人。この防災士の養成と活用はどうなっているか。

**A** 阪神淡路大地震を教訓に始まった制度で、全国では11万人が認定されている。古河市、常総市、取手市などでは助成している。境町でも近隣自治体の消防士の活動や地域防災計画との関係を調査し、新年度より実施する方向で考えている。  
(総務部長)

(総務部長)

**Q** 八千代町では全額助成している。ぜひ認証の費用だけでも助成をお願いしたい。またその活用はどうか。

**A** 新年度に向けてどの様な活用方法がいいか検討しているのをご理解いただきたい。  
(町長)

(町長)

○学校図書について

**Q** 森戸小と二中で昨年から導入されている学校図書支援員の成果はどうか。

**A** 暗い雰囲気だった図書室が明るくなり、図書の分類を探しやすくなったことから、児童の足が図書室に向くようになり、森戸小学校では週1回以上図書室に通う児童の割合が4.3パーセントから